

政策提言を行いました

政策提言までの道のり

話し合い

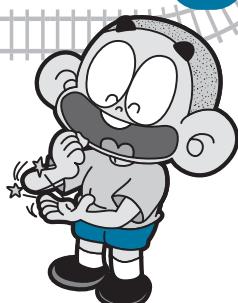


各常任委員会で、市の課題について話し合い、何について調査研究するのかを決めます。

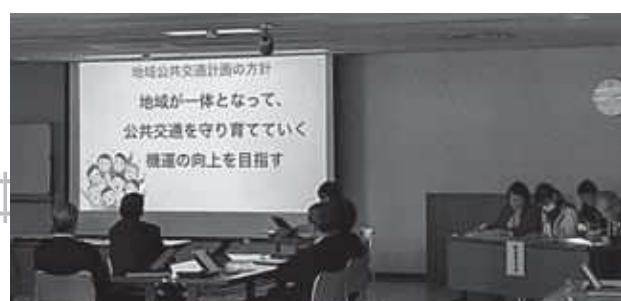
「地域公共交通の在り方」を課題として、えびの市、小林市、志布志市などを視察しました。都城市の多くを占める中山間地域の交通の便をよくするために何が必要かを調査しました。

現状視察

かねてより、都城市の玄関口である『都城駅』を何とかせねば!という市民の声が多くあり、中山間地域の交通を調査する一方で、地域公共交通の要である都城駅が力がないのではないかと考えるようになりました。



全員協議会



JR九州様の意向を確認し、採算性などを考慮したうえで、提言する内容を精査し、全員協議会で説明を行いました。議員から出た意見を参考に、さらに内容を精査したものを、議会全体からの【提言書】としてまとめました!

2月5日(月)、手交式が行われました!

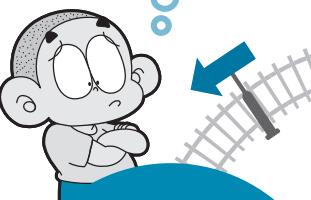
都城市議会として、2度目となる政策提言を行いました。今回は、各常任委員会において2年間かけて調査する所管事務調査事項から、総務委員会が調査した『人口減少社会における地域公共交通の在り方について』より、「地域公共交通利用者増加に向けた都城駅待合室等の整備」が提言されました。

政策提言とは、市政における課題を解決するために、議会から市長に向けて具体的な政策を提案することです。



小林駅や日南駅みたいなフリースペースがあればいいな。

調査



じゃあ都城市の玄関口『都城駅』は?



調査によって、日南駅にもフリー
スペースが整備され、利用者も順
調に増えて活用さ
れていることがわ
かりました。



JR小林駅隣接の
フリースペースは
明るく暖かで、高
校生が電車の待ち
時間に勉強する姿
が見られ、一同感
動しました。

視察



利用者の大半を占める 高校生に、 アンケート調査を行いました!



議員自らアンケート用紙を高校に持ち込み、集計しました。

都城駅に、な
るべく早く安
くフリースペース
を作ることはで
きないかと考え
ました。



今後も、政策立案や、政策提言がスムーズにできるよう、「政策形成ガイドライン」をつくりました。

→ 詳細はフページ

- 四、右記を満たすことによって、駅の賑わいを創出し、駅を発着点とする公共交通の利用機会を促進すること。
- 三、地域住民も駅に気軽に立ち寄ること。
- 二、高齢者層など多様な世代が集う場として、地域交流が促進されるスペースを創設すること。
- 一、通勤・通学で都城駅を利用する中、高校生等が、長時間過ごせるような利用しやすいスペースを創設すること。

提言内容

市議会として今後、提言した内容について執行部が取り組んでいくかどうかをチェックしていきます。



その様子は、議会公式YouTubeチャンネルから

